

## 天塩川ものがたり 第31回「和寒町・塩狩峠記念館」

お話：和寒町 産業振興課 商工観光労政係 係長 目黒 紀嗣さん

放送日：平成24年1月4日(水) 11:30～30分

第31回天塩川ものがたりでは、和寒町の南の入口にあります塩狩峠記念館にお邪魔しました。この塩狩峠記念館は作家の三浦綾子さんの旧宅を、小説にもあるこの「塩狩峠」のすぐそばに復元して建てられています。三浦綾子さんの実家は旭川市で三浦商店という雑貨屋さんをされていて三浦綾子さんもお店に出でいらっしかったとのこと。その旧宅が取り壊されようとしたときに有志の方々が何とか保存したいと運動しましたが残念ながら実現しませんでした。その後保管された家財を利用して平成11年4月にこの地「塩狩峠」に復元しオープンしました。玄関を入ると、なつかしいお菓子や雑貨が昔のまま並んでいます。



うっそうと茂った白樺林の中にその記念館は建っています。概観はほぼ当時のままだそうです。



応接室や執筆の部屋は当時のまま再現されています。



この洋服を見ると、あっ三浦綾子さんだっ、とイメージしますよね。ここで小説「氷点」を書いていたんですね。

この電話機が当時「氷点」入選の報せを受けたものだそうです。



塩狩峠記念館はJR塩狩駅のすぐそばにありますので、JRで来ることでもでき、駅舎には小説「塩狩峠」のモデルになったようすがよくわかります



記念館正面も昭和の雰囲気を味わうことができますので、是非皆様お立ち寄り下さい。

### 和寒町 塩狩峠記念館

お問合せ

〒098-0125 北海道上川郡和寒町字塩狩 543 番地

Tel 0165-32-4088

JR塩狩駅から徒歩で約200m。国道40号線塩狩峠沿い

・開館日：4月1日～11月30日 ・休館日：毎週月曜日（月曜祝日の場合は翌日）  
・開館時間：午前10時～午後4時30分 ・入館料：大人200円 小学生以下100円